

コロナ禍における舞台での感染拡大防止についてお願い

2021/11/17

はくばく文化はホール

●舞台上

- 1 国や県の対応指針を踏まえ、各団体上部組織のガイドラインを参考にして舞台上での演出を構成したうえで、全舞台関係者に周知してください。
- 2 袖で待機する出演者は、多人数が密集・密接することなく、時間差を設けるなど工夫してください。
- 3 ダメ出しや作業指示に当たっては大声を出さず、マイク、インカム、掲示物等を活用してください。
- 4 管楽器から出る水蒸気の滴を床に垂らさないでください。（空気中に放出される飛沫よりも楽器内に溜まった飛沫を含む結露水を適切に処理することが重要です。）
- 5 客席の最前列席は舞台上の発声等を伴う出演者から十分な距離を取ってください。
- 6 搬入、仕込み、片付け、搬出の際は大声を出さず、十分な時間を設定し感染対策を講じてください。
- 7 楽屋口やホワイエで入待ち・出待ちをさせないでください。
- 8 集合写真では撮影直前までマスク等を着用し、外したら会話を控えてください。
- 9 感染拡大の予防措置が図られない場合、公演実施の可否も含め審議し、改善及び中止を求める場合もあります。

●マイク(ホール備品)

- 1 マイク管理担当者を配置してください。
- 2 マイク使用の前後には、手洗い・手指消毒を行ってください。
- 3 舞台上で使い回しを極力しない演出を構成してください。
- 4 使い回す場合は本体を消毒後に次の人に渡す、またはスタンドを使用してください。

●その他の機材(ホール備品)

- 1 ホール機材（照明卓やミキサー、ピンスポット等）を使用する場合は取扱者を限定し、使用前後に機材の消毒と手洗い・手指消毒を行ってください。

●ピアノ

- 1 演奏者は演奏前に手洗い・手指消毒を行ってください。
 - 2 公演途中に鍵盤等の消毒が必要な場合は、舞台スタッフと相談してください。
- ※ ホールでは感染防止対策した上で、ピアノを貸し出します。